



平成 30 年 4 月 27 日

各 位

会社名 マブチモーター株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大越 博雄
 (コード番号 6 5 9 2 東証第 1 部)
 問合せ先 管 理 本 部 長 古 今 敬 之
 (TEL. 0 4 7 - 7 1 0 - 1 1 2 7)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 4 月 27 日開催の取締役会において、平成 30 年 2 月 14 日に公表しました平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の連結業績予想及び配当予想について、以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 30 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	75,000	11,300	11,800	8,300	123.57
今 回 修 正 予 想 (B)	72,600	11,100	11,600	8,200	121.92
増 減 額 (B - A)	△2,400	△200	△200	△100	
増 減 率 (%)	△3.2	△1.8	△1.7	△1.2	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 12 月期第 2 四半期)	71,931	12,365	13,202	9,346	137.70

平成 30 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	154,000	23,100	24,100	17,900	267.08
今 回 修 正 予 想 (B)	148,000	22,200	23,200	22,900	340.85
増 減 額 (B - A)	△6,000	△900	△900	5,000	
増 減 率 (%)	△3.9	△3.9	△3.7	27.9	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 12 月期)	146,925	24,066	25,841	20,303	299.74

(1) 第2四半期（累計）連結業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間（平成30年1月1日～平成30年6月30日）の売上高は、為替レートが想定よりも円高に推移し、当社の売上高の大半を占める外貨建て売上高の日本円換算額に目減りが見込まれることなどにより、平成30年2月14日に公表しました前回予想を3.2%下回る726億円に予想を修正いたします。

営業利益につきましても、円高に伴うマイナス要因により、前回予想を1.8%下回る111億円に予想を修正いたします。

経常利益は、営業利益の減少を受け前回予想を1.7%下回る116億円に、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前回予想を1.2%下回る82億円に、それぞれ予想を修正いたします。

(2) 通期連結業績予想修正の理由

通期の見通しにつきましては、売上高は、第2四半期（累計）連結業績予想と同様、円高の影響により、平成30年2月14日に公表しました前回予想を3.9%下回る1,480億円に予想を修正いたします。

利益面につきましては、円高に伴うマイナス要因により、営業利益は前回予想を3.9%下回る222億円に、経常利益は前回予想を3.7%下回る232億円に、それぞれ予想を修正いたします。

親会社株主に帰属する当期純利益は、当社100%子会社であります萬寶至實業有限公司（香港マブチ）において不動産の売却に伴う固定資産売却益の発生が見込まれること等の影響により、前回予想を27.9%上回る229億円に予想を修正いたします。

なお、業績見通しにおける前提為替レートは、1米ドル105円としております。（前回予想は1米ドル110円的前提）

2. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成30年2月14日発表)	円 銭 54.00	円 銭 55.00	円 銭 109.00
今回修正予想	52.00	80.00	132.00
当期実績			
(ご参考) 前期実績 (平成29年12月期)	54.00	66.00	120.00

配当予想修正の理由

当社は原則的な配当算定基準として、長期安定的な配当である1株当たり年30円の普通配当を継続的に実施し、これに事業成果としての連結純利益の30%を1株当たり換算した特別配当を併せて実施することとしております。今回、連結業績予想の修正に伴い、1株当たり年間23円増額（第2四半期末2円減、期末25円増）の修正を行うものです。

これにより、第2四半期末配当金は1株当たり52円（普通配当15円、特別配当37円）、期末配当金は1株当たり80円（普通配当15円、特別配当65円）、合計年間配当金1株当たり132円（普通配当30円、特別配当102円）の配当予想となります。

注) 上記の業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。業績は今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりであります。

- ・ 為替相場の変動
- ・ 当社の事業領域を取り巻く経済環境・需要動向等の変化
- ・ 新技術・新製品等の急速な技術革新
- ・ 銅・鋼材・レアアース等の相場の変動

ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

以上